

# 農問研ニュース 第17号

2017年7月28日

## ◆本号の内容

1. 学会賞について（2016年度結果報告と2017年度推薦募集）
2. 若手研究者研究助成事業について（2017年度募集）
3. 会費減額制度を創設します
4. 2017年度春季大会が開催されました
5. 2017年度秋季大会について（開催案内、個別報告・分科会募集）
6. 2017年度常幹体制が決定しました
7. 2017年度総会議事要旨
8. 事務局からの発送物について

---

### 1. 学会賞について（2016年度結果報告と2017年度推薦募集）

学会賞選考委員会における厳正な審査の結果、2017年3月26日（日）の幹事会において次の作品に対し2016年度農業問題研究学会奨励賞が授与されることに決まりました。

曲木若葉著「東北水田地帯における高地代の存立構造：秋田県旧雄物川町を事例に」『農業問題研究』、第47巻2号。

なお、農業問題研究学会では2017年度も「農業問題研究学会賞」（学術賞・奨励賞）の推薦を募集します。

2011年度から、学術賞と奨励賞が揃って授与されていません。会員の皆様は学会賞の選考対象を推薦することができます。学会ホームページ上の推薦書にて積極的にご応募ください。締切は2017年10月31日（火）です。

### 2. 若手研究者研究助成事業について（2017年度募集）

2013年度総会において創設された「若手研究者研究助成事業」について、2017年度事業の募集を開始します。若手会員の皆さんの積極的な応募をお待ちしております。また、周囲に応募条件を満たす若手会員の方がいらっしゃれば、ぜひ応募をお勧めください。

締切は2017年10月31日（火）、2018年4月1日時点で22歳以上35歳以下の会員が応募できます。規定を改定し、今年度から入会1年目の会員も応募できるようになりました。その他詳しい内容や必要書類については、学会ホームページをご覧ください。なお、本事業の財源の一部には、名誉会員の方々から頂いた会費の前払い分が充当されています。

### 3. 会費減額制度を創設します

今年度より、学会員数の維持による学会活動の活発化のため、無職等によって会費の支払

いが困難な一般会員については、本人の申し出により幹事会での承認をもって会費を 3,500 円に減額します。「無職等」の内容は、①勤務していた職場を定年・任期満了によって退職した者、②大学院終了後にフルタイムの職に就いていない者、③その他、幹事会によって必要があると判断された者です。

会費の減額を希望される会員の方は、農業問題研究学会事務局までお問い合わせください。なお、今年度分の学会費の減額については、8 月末までのご連絡をお願いいたします。

#### 4. 2017 年度春季大会が開催されました

2017 年 3 月 27 日（月）に、明治大学駿河台キャンパスにおいて 2017 年度春季大会が開催されました。主要水田地帯における農業構造の変動とその行方をテーマに、各地の実態を踏まえた報告と議論がなされました。詳細は下記囲み記事の通りです。

|           |                                |                  |
|-----------|--------------------------------|------------------|
| 【日時】      | 2017 年 3 月 27 日（月）             | 9：30～17：30       |
| 【場所】      | 明治大学 駿河台キャンパス                  |                  |
| 【大会テーマ】   | 農業構造の現段階と展望 - 2015 年農業センサス分析 - |                  |
| 【座長】      | 安藤 光義（東京大学）、橋詰 登（農林水産政策研究所）    |                  |
| 【報告】      | 第 1 報告 「組織経営体の展開方向の新局面」        | 鈴木 源太郎（東京農業大学）   |
|           | 第 2 報告 「農業構造変動と土地利用の変化」        | 曲木 若葉（農林水産政策研究所） |
|           | 第 3 報告 「農業労働力の変化と就業構造」         | 澤田 守（中央農業研究センター） |
| 【コメンテーター】 | 平林 光幸（農林水産政策研究所）               |                  |
|           | 細山 隆夫（北海道農業研究センター）             |                  |
|           | 友田 滋夫（一般財団法人都市農地活用支援センター）      |                  |

#### 5. 2017 年度秋季大会について（開催案内、個別報告・分科会募集）

2017 年度秋季大会の開催日・開催校が決まりましたので、お知らせいたします。

【日時】 2017 年 11 月 4 日（土）  
【会場】 東京農工大学 府中キャンパス

秋季大会では午前の部において個別報告と分科会を実施いたします。学会ホームページに募集要項を掲載しましたので、会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。なお、個別報告の登録、分科会の申請共に、**2017 年 8 月 31 日（水）**が締切となっております。

また、午後の部においては農問研設立 60 周年記念シンポを下記の通り開催いたします。

農問研設立 60 周年記念シンポジウム「戦後農業理論の再検討」  
座長： 津田 渉（秋田県立大学）

報告者： 氷見理（東京農工大学大学院博士課程）  
細山隆夫（北海道農業研究センター）  
板橋衛（愛媛大学）  
コメンテーター：荒井聡（福島大学）

## 6. 2017年度常任幹事会の体制について

本年4月23日（日）に開催された第1回常任幹事会において、2017年度の体制が下記のように決まりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

|                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 代表幹事                 | 山崎 亮一（東京農工大学）             |
| 編集委員会担当（編集委員長）       | 小野 智昭（農林水産政策研究所）          |
| 学会賞・研究助成担当（学会賞選考委員長） | 石井 圭一（東北大学）               |
| 大会企画担当               | 橋口 卓也（明治大学）               |
| 大会事務担当               | 澤田 守<br>（農業・食品産業技術総合研究機構） |
| 事務局担当                | 小野 史（日本農業経営大学校）           |
| 庶務担当                 | 竹島 久美子（農林水産政策研究所）         |

## 7. 2017年度総会議事要旨

2017年3月27日（月）に、明治大学において2017年度通常総会が開催されました。主要な議事の内容は以下の通りです。

### （1）報告事項

- ・若手研究者研究助成事業の対象者について報告があった。  
研究課題：農業へ参入した企業の経営内部における労働力分配に関する研究  
—土木建設業からの参入を事例として—  
氏名：古田恒平  
所属：明治大学大学院 農学研究科 農業経済学専攻 博士前期課程
- ・会員数確保のため以下の対策を取ることに報告があった。
  - （1）会費減額制度の導入  
任期切れ等会費の支払いに支障を来たす者を念頭において会費減額制度（8,000円→3,500円）を設ける
  - （2）若手研究者研究助成事業の応募資格緩和  
現行の「2年間会費支払い」規定を廃止し、その年に入会した者が事業に応募できるようにする
  - （3）5年未納除名規程の運用変更  
緊急措置として、幹事会の判断によって会員資格の失効を一時的に猶予する（会員資格を一時的に停止することとする）

(4) 若手研究者の論文投稿を促すため、「調査研究」ジャンルの審査を迅速化

- ・事務局の移転について報告があった。

現在事務局業務を委託している一般財団法人農政調査委員会が平成 29 年度をもって解散するのに伴い、農林統計出版株式会社に事務局業務を委託することに決定、幹事会の承認を得た。

半年程度の引継ぎ期間を設け、平成 29 年 10 月を目途に業務委託を開始する予定である。

- ・2016 年度の大会開催状況、幹事会開催状況、常任幹事会開催状況等について報告があった。
- ・編集委員会の開催状況、会誌発行状況（1 号発行）について報告があった。
- ・会員数とその増減について報告があった。

2016 年度期首：209 人→2016 年度期末（2/28）：203（入会者：3 人 退会者：6 人 退会扱い：3 名）

2017 年度期首：200 人

- ・会費納入状況について報告があった。

2016 年度の会費納入率は 69.4%（昨年度 75.0%）

長期滞納者は、5 年分未納者 3 人、4 年分未納者 5 人、3 年分未納者 5 人

(2) 承認事項

- ・2016 年度決算案について承認された。
- ・会費の支払いに関する会則第 5 条についての改定（第 5 条 3 の追加）が承認された。
- ・編集委員の任期に関する編集委員会規程の改定が承認された。
- ・若手研究者研究助成事業の応募資格に関する若手研究者研究助成事業規程 3（1）の改定が承認された。
- ・2017 年度新体制（幹事会・編集委員会・会計監査）について承認された。

◆新幹事（24 名）

【北海道】・小池（相原）晴伴（酪農学園大学）・杉戸克裕（北海道農業研究センター）

【東北】・石井圭一（東北大学）・横山英信（岩手大学）・林英俊（秋田県立大学）

【関東】・小野史（日本農業経営大学校） ・小林茂典（農林水産政策研究所）

・澤田守（農業・食品産業技術総合研究機構） ・神代英昭（宇都宮大学）

・竹島久美子（農政調査委員会） ・橋口卓也（明治大学）

・橋詰登（農林水産政策研究所） ・平林光幸（農林水産政策研究所）

・山崎亮一（東京農工大学） ・1 名空席

【北陸・中部】・徳田博美（三重大学） ・槇平龍宏（名古屋経済大学）

【近畿】・千葉典（神戸市外国語大学） ・久野秀二（京都大学）

【中国・四国】・池本良教（広島国際学院大学） ・香月敏孝（愛媛大学）

【九州・沖縄】・磯田宏（九州大学） ・山浦陽一（大分大学）

【代表幹事指名】・小野智昭（農林水産政策研究所）

◆編集委員会関係

- ・新編集委員長（任期：2017 年度※再任）

小野智昭（農林水産政策研究所）  
・新編集委員（任期：2017～18年度）  
渡部岳陽（秋田県立大） 友田滋夫（日本大学） 新井祥穂（東京農工大学）

◆会計監査 宮田剛志（高崎経済大学） 軍司聖詞（早稲田大学）

（3）討議事項

- ・2017年度の事業計画が承認された。
- ・2017年度予算案が承認された。

（4）その他

- ・学会賞が授与された。

## 8. 事務局より

### （1）事務局移転について

総会報告事項の通り、農業問題研究学会の事務局は2017年10月1日（日）より、現在の（一財）農政調査委員会から農林統計出版株式会社に移転します。詳細はホームページ等でも告知しますが、下記連絡先についても、住所・電話番号・担当者は9月30日までのものとなりますのでご承知おきください。メールアドレスは現行のままです。

### （2）農業問題研究学会ホームページについて

大会等でもご案内しましたが、昨年8月に新しい学会ホームページを立ち上げました。大会案内などさまざまな告知、各種申請書類のひな型などはこちらに掲載しています。URLは旧ホームページとは異なり、<http://rural-issues02.sakura.ne.jp/>です。旧ホームページは2017年10月末日までの公開となります。どうぞよろしく願いいたします。

**【連絡先】** 農業問題研究学会事務局

TEL : 03-5213-4330 FAX : 03-5213-4331

((一財) 農政調査委員会内 担当 : 竹井)

E-mail : jimukyoku@noumonken.sakura.ne.jp